

教育目標「考える子 思いやりのある子 たくましい子」

# せんだんの木



伊勢崎市立茂呂小学校 学校だより No.10 令和5年10月6日

## 学年・学級集団を育て、自信や向上心をはぐくむ特別活動

新型コロナの5類移行後は、真に必要な活動、すなわち、子供たち同士のかかわり合いや、教師と子供たちとのかかわり合いを基盤とした、子供たちが本物（人・もの・こと）と直接かかわる活動、他者と交わる活動や多様な体験活動を大切にして教育活動を進めています。特にコロナ禍で大きな制限がかかっていた学校行事は大切にしています。

学校行事には右表のように5種類あり、どの学年でもすべての種類を実施します。

この学校行事は、学校や学年など大きな集団で子供たちが協力して行う大変意義のある活動で、学校だからこそできる（すべき）教育活動です。仲間と一緒に感動した

- (1)儀式的行事…入学式・始業式・卒業式・式典等
- (2)文化的行事…音楽会・学習発表会・芸術鑑賞等
- (3)健康安全・体育的行事…運動会・避難訓練・健診等
- (4)遠足・集団宿泊の行事…遠足・修学旅行・臨海学校等
- (5)勤労生産・奉仕的行事…大掃除・地域清掃活動等

本物の体験は、学校生活を豊かにします。また、子供たちが自分の学年や学級に対する所属感や連帯感を実感することも、共生社会の担い手を育てることにつながります。さらに、子供たち自身が役割を分担して行事の準備をしたり、自分の役割をしっかりと果たしたりすることによって、「自分（たち）もやればできる」という自信、「仲間と一緒にがんばれた」という達成感、「みんなの役に立ててうれしい」という有用感、「次も積極的に挑戦しよう」という意欲や向上心を育てることができます。

7月の臨海学校（5年）、9月の修学旅行（6年）、チャレンジスクール（4年）、桐生旅行（1年）等において、子供たちは行事の目的を理解し、仲間と協力してよりよい行事にしようとする姿勢が見られ、施設関係者等からお褒めの言葉もいただきました。2学期は運動会、150周年記念式典、持久走大会、音楽会等、様々な行事が続きます。子供たちには思う存分活躍し、よりよい学校を自分たちで作ってほしいと期待しています。



4年 チャレンジスクール（たくみの里）



5年 臨海学校（寺泊）



6年 修学旅行（鎌倉・横浜）



※「茂呂小ブログ」で様々な教育活動等、学校の様子を紹介しています  
<http://isesaki-morosyou.blogspot.com/>